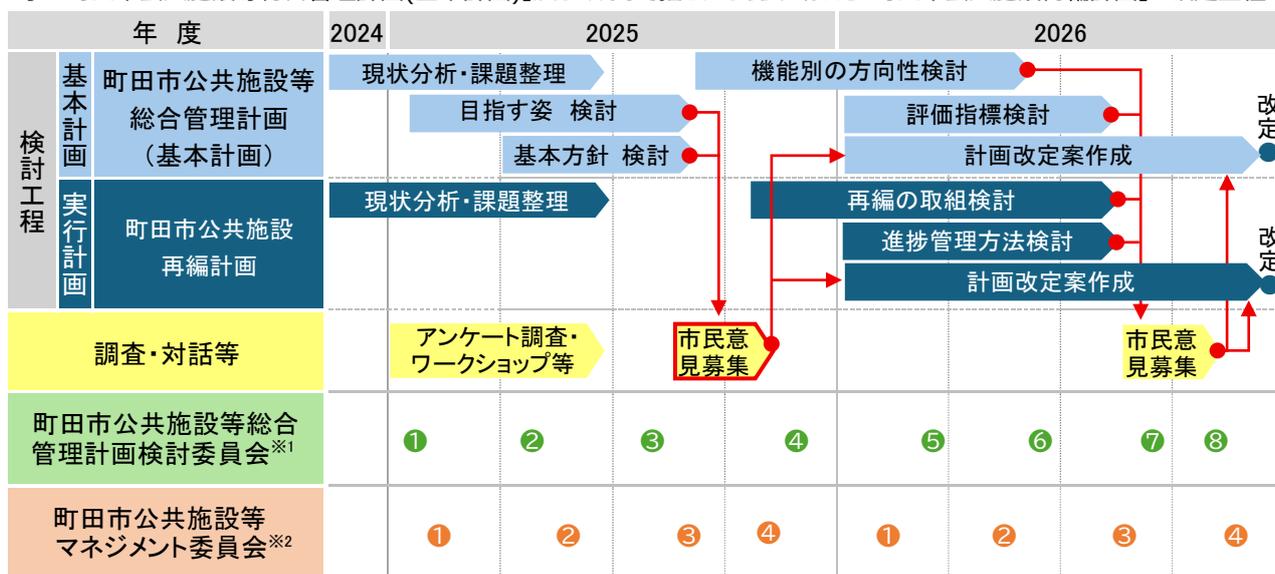


## 「町田市公共施設等総合管理計画（基本計画）」及び「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」改定の方向性への市民意見募集の実施結果について

2027年3月に改定を予定している「町田市公共施設等総合管理計画（基本計画）」及び「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」について、計画改定の方向性（目指す姿、基本方針等）に関する市民の皆さまのご意見を募集しました。

参考 「町田市公共施設等総合管理計画(基本計画)」及びみんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」の改定工程



※1 学識経験者、地域関係団体・福祉関係団体等の代表から構成する会議。

※2 両副市長、教育長、部長級職員で組織する庁内会議。

### 1 市民意見募集の実施概要

- (1) 件 名：「町田市公共施設総合管理計画（基本計画）」及び「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」改定の方向性
- (2) 実施期間：2025年12月12日（金）から2026年1月16日（金）
- (3) 周知・公表方法：広報「まちだ」（12月15日号）の掲載、市ホームページへの説明動画の掲載、商工会議所NEWSへの掲載
- (4) 閲覧・配布場所：企画政策課(市庁舎4階)、法務課(市庁舎1階)、広聴課(市庁舎1階)、各市民センター、各連絡所、各市立図書館、市ホームページ
- (5) 意見提出方法：窓口（市庁舎4階企画政策課）、FAX、Eメール、ウェブフォーム

※ 窓口での提出は開庁時間のみ。

## 2 実施結果

(1) 意見件数：49件

(2) 意見内訳：下表のとおり

意見の分類	件数	主なご意見（概要）
①「目指す姿」について	9件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「町田に行ってみよう」、「寄ってみよう」と思える魅力づくりが重要。</li> <li>・町田市ならではの街づくりを応援したい。</li> <li>・世代を超えた交流、人のつながりが生まれる施設にしてほしい。</li> <li>・自由に誰でも使える場、日常的な居場所になると良い。</li> </ul>
②「基本方針」について	15件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣自治体や民間事業者、地域団体と連携すべき。</li> <li>・施設は新設せず、集約化・複合化を推進すべき。</li> <li>・使わなくなった施設、利用の少ない施設は売却し財源確保すべき。</li> <li>・施設の使用料は、値上げせず、可能な限り軽減すべき。</li> </ul>
③具体的な公共施設に関するご要望等	18件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校の統廃合は中止（または一時停止）・見直しすべき。</li> <li>・図書館を充実化してほしい。図書館を増やしてほしい。</li> <li>・子どもが涼しく遊べる場がほしい。子どもセンターを充実化してほしい。</li> <li>・市民ホールの利便性向上、音楽・芸術ホールとしての建替えを希望。</li> <li>・緑を増やし公園を充実化してほしい。</li> </ul>
④具体的な都市インフラ施設に関するご要望等	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯が少なく危険と思う。危険回避のため、調査・検討されたい。</li> <li>・上下水道の管理は、絶対に優先すべき。</li> <li>・街路樹の大量伐採に反対である。</li> </ul>
⑤その他	4件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能、目的が異なる公共施設を一括りとした議論に違和感がある。</li> <li>・異議申立てを取り合ってもらえないと、市民は不審を募らせる。</li> <li>・市民参加の新しい手法を編み出すことに、七転八倒してほしい。</li> <li>・町田市未来づくり研究所などは、廃止すべき。</li> </ul>

### 3 ご意見の概要とご意見に対する市の考え方

※ ご意見は項目ごとに整理し、要約して掲載しています。

#### (1) 「目指す姿」について

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	「公共」と言う言葉によって特徴もなく当たり障りのないものになってしまう。地味な施設ばかりが増えても楽しくない。 どんな街作りをしたいのか。町田市ならではの街作りを応援したい。	ご意見を受け、公共施設等が“町田に行ってみよう”と思ってもらえるような魅力を生み出すことを目指してまいります。
2	これからどんどん人口が減っていくので、公共施設が減っていく、減らしていかないといけないのは仕方ないと思うが、「減らす」というネガティブな面だけではなく、最近は公共施設といってもオシャレで使いたくなる複合施設もできているので、新しく複合施設を整備する場合は、誰でも使ってみたくなるような施設ができると良い。	ご意見を受け、誰もが気軽に利用でき、活動、交流、つながりを生み出すことができる公共施設等を目指してまいります。
3	公共施設は、1つの使い方や決まった人しか使えないようなものではなく、自由に誰でも使える場所や、仕事などチャレンジできる場であると、賑わったり、つながりが生まれるのではないかと思う。	ご意見を受け、多様化・複雑化するニーズに対応したフレキシブルな空間を目指してまいります。
4	公共施設は、行政手続きや会議の場としてだけでなく、日常的に「行けば何かできる」、「居場所になる」空間になると良いと思う。 例えば、市民センターや市民フォーラムなどに、静かに勉強や作業ができる「勉強カフェ」のようなスペースがあると、学生や社会人が気軽に利用でき、施設の利用価値が高まると感じます。 また、勉強や活動の合間に軽食や飲み物をとれる場所が併設されていれば、長時間滞在しやすくなると思う。 特に、一人暮らしの高齢者が「誰かと会話しなくても、気軽に来て食事ができる場所」として使える空間があれば、外出のきっかけや孤立防止にもつながるのではないか。	ご意見を受け、公共施設等について、学生、社会人、高齢者など、様々な方が利用できる居場所や地域活動の場などの機能を担う、地域コミュニティの拠点を目指してまいります。

No.	ご意見の概要	市の考え方
5	<p>町田は通過点として利用されることが多く、目的地として立ち寄る場所が少ないと感じる。</p> <p>だからこそ、公共施設を活用して「町田に行ってみよう」、「途中で寄ってみよう」と思える魅力づくりが重要だと思う。</p> <p>私が考える町田らしさとは、東京と神奈川の境目にあり、世代や立場、市内外を問わず人が行き交う生活圏として開かれたまちであることである。その特性を生かし、公共施設も閉じたものではなく、日常的に立ち寄りやすい場として活用してほしい。</p> <p>公共施設が町田の「通過点」から、町田らしさを体現した「立ち寄りたくなる場所」へと変わることを期待する。</p>	<p>ご意見を受け、公共施設等が“町田に行ってみよう”と思ってもらえるような魅力を生み出すことを目指してまいります。</p>
6	<p>子どもが安心して過ごせる居場所や、保護者が見守りながら勉強・作業ができるスペース、勉強・読書の合間に軽食をとれる場所などがあると、子育て世代にとって利用しやすい公共施設になると思う。</p>	<p>ご意見を受け、誰もが安心して気軽に利用することができる公共施設等を目指してまいります。</p>
7	<p>一人暮らしの高齢者が気軽に食事や休憩をしに来られる場が同じ施設内にあることで、世代を超えた自然な交流も生まれるのではないかと。</p>	<p>ご意見を受け、世代や目的等にとらわれず、誰もが気軽に立ち寄れる開かれた場とすることで、人と人とのつながり、交流を生み出すことを目指してまいります。</p>

No.	ご意見の概要	市の考え方
8	<p>「豊かな社会」を考えると、「安心」、「安全」というキーワードが自然に浮かぶが、それだけでは不十分だと考える。未来ある子どもたちにとって「豊かさ」とは、人間的に成長できる環境ではないかと考える。人と人のつながりの豊かさ、緑あふれる自然環境、地域の歴史を学べる環境などである。</p> <p>町田市は、市長のもとに「稼ぐ町田」を押し出し、不必要な公共施設を再編統合する方針を街づくりの基本として進めてきたが、将来も豊かな町田市としていくには、こうした市政は根本的に転換しなければならないと考える。</p> <p>人と人のつながりを軽視し、経済効率だけの物差しで儲からない公共施設を減らすのではなく、人と人のつながりを強めるセンターとしての公共施設を充実させていくことに転換することである。</p>	<p>ご意見を受け、公共施設等が、人と人とのつながり、交流を生み出す温かな地域コミュニティの拠点となることを目指してまいります。</p>
9	<p>大人が歩いて行ける30分程度に、学校や中規模の公園を含む何かしらの公共施設があるのが理想と思う。</p> <p>現在山崎団地に住んでいますが、歩いて15分のところに図書館やコミュニティセンターなどがあり、とても便利である。</p>	<p>学校等の身近な公共施設が、温かな地域コミュニティの拠点として、居場所や地域活動の場、地域防災などの機能を担い、そこにあることでホッとできる“よりどころ”となることを目指してまいります。</p>

(2) 「基本方針」について

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	行政区分にこだわることなく、近隣の八王子市、相模原市、川崎市等と、公共施設を共同設置、相互利用などすることも考える必要があるのではないか。	基本方針の4「維持管理・運営の最適化」に基づき、国・都・周辺自治体等との連携を推進します。
2	町田地区、南地区、鶴川地区、忠生地区、堺地区というように、いわゆる旧5か町村それぞれに行政の出先機関が設置されているように思うが、公共施設を統廃合し、民間へ売却するなどして、少しでも原資を確保しながら、複合施設を設置することが望ましいと思う。	公共施設の規模や配置を見直し、多機能化・複合化を推進するなどして施設総量を圧縮するとともに、再編により生み出した空間・建物等は、処分・貸付を含めた積極的かつ戦略的な活用を図ってまいります。
3	隣接する行政区と協力し、互いに費用の削減を図るとともに、市民の利便性を確保することが肝要である。	基本方針の4「維持管理・運営の最適化」に基づき、国・都・周辺自治体等との連携を推進することで、より効率的、効果的なサービス提供を進めてまいります。
4	あまり大きな施設でなく、増改築などが自在にできる公共施設が理想と思う。	テクノロジーの進展や市民ニーズの変化等にあわせて、施設のあり方や、提供サービス、その量等を見直し、必要に応じフレキシブルに用途転換等ができるよう、可変的な建物の整備を推進します。
5	全てを行政が担うのではなく、民間事業者や地域団体と連携して運営することで、コストを抑えつつ柔軟なサービス提供が可能になると思う。	行政主導の画一的なサービスのあり方を見直し、地域に関わる多様な主体との連携や支援を推進してまいります。
6	町田市民は格安で利用でき、市外の人にも適切な負担のもとで利用できる仕組みとすることで、公平性と公共性の両立が図れると考える。	公平性の確保と市民サービスの向上のため、受益者負担の適正化を推進してまいります。

No.	ご意見の概要	市の考え方
7	これまで、学校再編で PFI 方式が導入され、実質的に破綻した経緯に鑑み、こうした方式を安易に導入したやり方について検討がかかせない。	2024 年 4 月に「町田市 PPP/PFI 手法導入にかかる優先的検討の基本方針」を改定し、事業目的の実現可能性や民間事業者の参画可能性といった定性的な評価も踏まえ、事業手法を検討することとしています。同基本方針に基づき、効率的かつ効果的な民間活力の導入を進めてまいります。
8	今でも相当高い施設利用料は、これを機会に値上げせず、可能な限り軽減し、市民や町田市内の企業・商店の気軽な活用を促すべきだと考える。	公平性の確保と市民サービスの向上のため、受益者負担の適正化を推進してまいります。
9	老朽化に伴い、建て替えは仕方ないと思うが市民に身近な場所に豪華でない施設を望む。	身近な公共施設について、地域の拠点として、多様なニーズにあわせて柔軟に利用できるよう、多機能化・複合化等を積極的に推進してまいります。
10	いわゆる「ハコモノ」は新たに造らず建て替えていくべきである。	原則として廃止を伴わない公共施設の新設を実施せず、施設総量を圧縮してまいります。
11	利用が少ない公共施設は、売却するなどして保守費用を減らすべきである。	テクノロジーの進展や市民ニーズの変化等にあわせて、施設のあり方や、提供サービス、その量等を見直し、再編により生み出した空間・建物等は、処分・貸付を含めた積極的かつ戦略的な活用を図ってまいります。
12	資料、説明が抽象的で、具体的な再編の方向性や、その必要性に関する証明が示されていない。	公共施設等の機能毎の方向性や、具体的な再編の取組は、この度お示しました「目指す姿」や、その実現に向けた「基本方針」に沿って、2026 年度にかけて検討を進めていく予定です。
13	安全・安心の市民生活を営むうえでの地方自治体の役割の視点が、ほとんど欠如していると思う。	安全・安心の確保を最優先とした管理を推進してまいります。

No.	ご意見の概要	市の考え方
14	<p>「効率性」「新たな価値創造」「価値」「資源」などは、地方自治体・行政としては、どのような質と内容になるか、この定義をハッキリさせる必要がある。地方自治体は、利益を生み出す企業・会社ではない。また、それらの企業や会社に利益提供する組織体・営業体ではない。</p> <p>「厳しい財政状況」と煽りながら、やることは、小中統廃合に 4,000 億円余、町田駅大開発には官民合わせて 4,000 億円と石阪市長は、議会で発言している。計画することは市民の血税を絞り集め、大商業資本、ゼネコン、大建設業者、不動産屋などが利益をえることだけである。</p> <p>市民の税金を民間企業の利益に提供することは、やめてもらいたい。そんな余裕は、財政的にないはずである。ほとんどの社会保障費を削り、とくに高齢者や子供世帯の負担を増やす国民保険税や介護保険料を年々市民に負担させながら開発資金に注ぎ込む財政構図となっているが、このようなことは、「厳しい財政状況」では、根本的に転換すべきである。</p>	<p>ご意見を、具体的な再編の取組等の検討の参考とさせていただきます。</p>
15	<p>公共施設の維持管理を口実に、事実上の縮小・廃止方針は撤回すべきである。それぞれの住民が住む町々の生存の根拠地である。それぞれの街ごとに必要な社会施設・文化施設・教育施設・健康医療施設・コミュニティを保障する施設などが必要である。そしてそれぞれをつなぐ交通網が必要である。</p> <p>「4 駅中心の核」は、高度成長期の商業成長期の古い街づくりである。こんなところの商業施設が繁栄して市民にいかほどの利益見返りがあるのか。町田市民の消費力は、落ちているのである。</p> <p>必要な公共施設は、資金を投入しても更新保全をすべきである。すべて地域住民の豊かな健康で文化的な施設を街ごとに造るべきである。</p>	<p>テクノロジーの進展や市民ニーズの変化等にあわせて、施設のあり方や、提供サービス、その量等を見直し、規模・配置の適正化を図ります。</p> <p>また、身近な公共施設について、地域の拠点として、多様なニーズにあわせて柔軟に利用できるよう、多機能化・複合化等を積極的に推進してまいります。</p>

(3) 具体的な公共施設に関するご要望等

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	町田薬師池公園 四季彩の杜 薬師池東第 1 駐車場付近に、公衆トイレの設置を希望する。	ご意見を、具体的な公共施設の再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。
2	市立学校の統廃合に関する計画は、物価高騰により一時停止してはどうか。 現在建築中の統合校の様子を見て、今後の計画を検討しても良いのではないかと思います。	建築資材・労務費等の物価高騰の影響も踏まえ、学校をはじめとした公共施設の機能別の方向性に関する検討を進めてまいります。
3	子どもセンターを充実させてほしい。 施設を増やさなくてもいいので、今ある施設をリニューアルしていただけたらもっと利用したいと思う。 全ての子どもセンターが、子どもセンターまあちのようであれば素敵である。子育て世代がさらに転入してきてくれると思う。	ご意見を、子どもセンター・子どもクラブ機能の方向性や、具体的な再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。
4	図書館をもっと充実させてほしい。 子供やお年寄りが数多く利用しているのを見かけるが、若者をもっと利用できたら良いと思う。 コワーキングスペース等が有料でも流行っている世の中なので、そのようなスペースをもっと拡大しても良いかなと思う。	ご意見を、図書館機能の方向性や、具体的な再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。

No.	ご意見の概要	市の考え方
5	<p>一昨年から矢継ぎ早に出された学校統廃合計画や、駅前再開発とも関連して、公共施設の再編は市民へのサービスの面でも、市の財政負担の面でも相互に多大な影響を与えると考える。</p> <p>財政面から見て、学校再編に要する費用は相当過重な負担となり、更に駅前再開発に要する大規模な負担が同時進行する可能性がある。</p> <p>市財政と町田経済にかける影響を考慮せずにこの公共施設の再編は動かないと考える。</p> <p>建設コストの急上昇が続く中、近隣自治体の再開発が町田駅前再開発に与える影響も加味して考慮する必要がある。</p> <p>更に、市民の税負担能力や消費者の冷えた購買力下、市民力のある程度のケア必要である。</p> <p>こうした様々な条件を、市民の声を聞き、集めた声を適切に反映するよう要望する。</p>	<p>市の財政状況や、物価高騰等の社会・経済情勢の変化を踏まえ、市民参加型ワークショップ、アンケート調査、説明会、意見募集など、様々な手法を通して、公共施設・公共空間のより良いかたちを市民・事業者等と共に考えながら、計画を推進してまいります。</p>
6	<p>文化系の施設などは、子ども、大人が自由にくつろげる居場所となるようにしてほしい。何でもない余裕のある空間を設け、自由に出入りできる部分があるとよい。</p>	<p>公共施設等が、誰もが気軽に利用でき、居場所や地域活動の場など、そこにあるとホッとできる“よりどころ”となることを目指してまいります。</p> <p>ご意見を、文化系施設等の方向性や、具体的な再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。</p>
7	<p>保健福祉、学校、子育て支援などはそれぞれ設けるのではなく、今ある施設が連携して対応したりいろいろな使い方ができる施設とした方がよいように感じる。</p>	<p>ご意見を、具体的な公共施設の再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。</p>
8	<p>学校の空き教室を活用し、保育所を併設したり、地域の人が集える場所にしたりしてはどうか。</p>	<p>ご意見を、具体的な公共施設の再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の概要	市の考え方
9	団地をリフォーム、整備して、若い人に入居してもらえるような居住空間にしてはどうか。それらの場所をサテライトオフィスやアトリエなど、物づくりが出来る所、カフェなど、多世代が交流したり使える場所にするの良いのではないか。	ご意見を、具体的な公共施設の再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。
10	年々暑さが増し、夏休みなど子ども達が家にこもりがちになっているので、涼しく遊んだり過ごしたり出来る場所をつくって欲しい。	ご意見を、具体的な公共施設の再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。
11	防災用の専用施設なども考えて欲しい。	ご意見を、防災機能の方向性や、具体的な再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。
12	<p>未来を生きる子供たちにとって、学校の充実は何より必要だ。しかし、これまでの石阪市政は学校を何と町田市から 1/3 も無くそうとしている。少子化の進行、校舎の老朽化を理由に文科省基準を超えての大規模な学校統廃合計画である。</p> <p>子どもたちや地域住民の不安をよそにあまりに強引である。歴史ある小学校も対象に含まれている。学校を統合すれば教職員も大幅に減らされる。1つの教室にこれまで以上に詰め込まれる。学校は新しくなるけど教育条件は悪くなる。経済効率だけで学校統合を考えると、子どもたちの教育環境の劣化は気づけない。統合した後、こんなはずではなかったと、あまりにも遠くなった通学時間や交通安全、不審者対応、すし詰めの子童保育など子供たちの安心、安全が損なわれ、行政の責任が問われることになる。未来を生きる子どもたちに、豊かな環境を提供することは町田市民の願いである。目先の稼ぎに目をやるのではなく、未来への投資に貴重な市税を使うべきである。学校統廃合計画を中止し、見直すべきである。</p>	ご意見を、学校機能の方向性や、具体的な再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。

No.	ご意見の概要	市の考え方
13	<p>石阪市政は、鶴川図書館をなくし駅前図書館に統合した。さるびあ図書館を中央図書館と統合し無くそうとしている。</p> <p>街の豊かさは公共図書館や公園に現れるという。ヨーロッパの街づくりは図書館や美術館や公園が見事に配置され、ゆったりした空間と歴史、芸術の深さを感じさせてくれる。</p> <p>私は、フィンランドの首都ヘルシンキを観光で訪れた時、その街の豊かさを感じた。なんと40万都市として町田市同規模のヘルシンキでは、公共図書館が20館もあった。町田市で言えば、中学校区に一つである。冬が厳しいところで、公共図書館はなくてはならないそうだ。子どもたちに長い冬、読み聞かせをする文化があり、その本は公共図書館から無料で借りていくそうだ。身近に歩いて行けるところに公共図書館がある。まさにその街の豊かさを感じることができた。</p> <p>町田市には8つの公共図書館しかない。その内公共図書館を2つも減らそうとしている。減らすのではなく、もっと市民の身近なところに公共図書館を増やすことが必要だろう。</p> <p>町田市の歴史、文化を大事にするならば、図書館、博物館、美術館を充実させていくことである。</p>	<p>ご意見を、図書館機能等の方向性や、具体的な再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の概要	市の考え方
14	<p>街の豊かさを表すものとして、公園の緑、自然環境の充実である。ところが石阪市政の20年間で、鶴間公園では三分の一の木々が伐採され、芹が谷公園ではがけ地に国際工芸美術館を建てるために木々が伐採され、薬師池公園では梅の木が伐採され道の駅がつくられ、野津田公園ではバスの転回場建設で上野原広場がつぶされようとしている。20年間でどれだけ町田市内の緑が壊されてしまったらどうか。道路際の樹木もどんどん伐採されている。旧本町田小学校にある子どもたちや近隣住民から愛された「希望の森」も中学校統廃合計画の中で壊されようとしている。豊かな街になるどころか、地球の温暖化に拍車をかけることを進めてきた。町田市が豊かさを取り戻すためには、駅前の賑やかさ（稼ぐ町田の象徴）だけに目を奪われるのではなく、緑を増やしみんの憩いの場となる公園を充実させることである。</p>	<p>ご意見を、公園機能等の方向性や、具体的な再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。</p>
15	<p>町田市民ホールの更新にあたっては、音楽、芸術ホールとしての建替えを要望する。現在の町田市民ホールは、古いのに費用をかけて改修しすぎていると思う。</p>	<p>ご意見を、具体的な公共施設の再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。</p>
16	<p>町田市役所本庁舎と町田市民ホールの間には、雨に濡れずに行き来できるように遊歩道または地下道がほしい。障がい者や高齢者でも行き来しやすくなり、行きたくなると思う。</p>	<p>ご意見を、具体的な公共施設の再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の概要	市の考え方
17	<p>地方自治の本旨は社会福祉・サービスの市民への提供と市民が知的にも文化的な豊かな素養を身につけることで急速に発展する社会において生存していく確かな基礎を築くことになる。これを補助することである。</p> <p>現計画のもと、図書館政策が大幅に後退して、三多摩でも最下位の極めて貧困な状況となっている。自由民権の発祥の地としてもその価値を汚す状態であり、石阪市長はご先祖様に顔向けができないのではないかと心配である。</p>	<p>ご意見を、具体的な公共施設の再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。</p>
18	<p>小中統廃合計画は、直ちに中止すべきである。この計画遂行者は、自分の子どもを小山田小学区域から小山田南小に夏・冬往復歩かせることを想像したのだろうか。人間性が問われる。教育を「効率」の名で裁断する愚かな教育行政は直ちに改めるべきである。</p>	<p>ご意見を、具体的な公共施設の再編の取組に関する検討の参考とさせていただきます。</p>

(4) 具体的な都市インフラ施設に関するご要望等

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	<p>町全体の街灯が少ない。特に、藤の台団地内は暗く、お年寄り等は暗い服装が多く、とても危険と思う。</p> <p>事故が起きてからでは遅いため、危険回避のため、調査・検討されたい。</p>	<p>ご意見を、街路灯を含む道路機能の方向性等に関する検討の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>上下水道の管理は、絶対に優先すべきと考える。</p>	<p>ご意見を、下水道機能の方向性等の検討の参考とさせていただきます。</p>
3	<p>街路樹が大量に無残に伐採されている。維持管理費用の軽減が目的である。町田のそれなりの景観がますますみすぼらしくなっている。祖先が大事に守り育てた樹木の命を絶つ権利を石阪市長には与えていない。とくに、気候変動の危機が叫ばれているなか、樹木の伐採は、これに挑戦する自殺行為である。こんなことを計画遂行する市長・議員・職員は直ちに正気に返るべきである。</p>	<p>ご意見を、街路樹の更新等の参考とさせていただきます。</p>

(5) その他

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	「公共施設」には、それぞれ機能、目的が異なる様々なものがある。それらを一括りにして議論することに違和感がある。	今後、「目指す姿」の実現に向けて、「基本方針」に沿った機能別の方向性や、具体的な再編の取組に関する検討を進めてまいります。これらについては、2026 年度に改めて市民意見募集を実施する予定です。
2	いずれ各施設について具体的な方針が示されたとき、市民は初めてそんなはずではなかったと気がついて、異議申し立てをしても、すでに決まったことと取り合ってもらえない。そのような繰り返しでは、市民は行政に対する不審を募らせると思う。	市民参加型ワークショップ、アンケート調査、説明会、意見募集など、様々な手法を通して、公共施設・公共空間のより良いかたちを市民と共に考えながら、計画を推進してまいります。
3	価値観が多様化している今日、市民意見の集約は大変だが、従来通りの市民意見募集で事足りている限り、展望は開けないではないか。市民参加の新しい手法を編み出すことに、七転八倒してほしい。	市民意見募集のほか、市民参加型ワークショップ、アンケート調査、説明会など、様々な手法を通して、公共施設・公共空間のより良いかたちを市民と共に考えながら、計画を推進してまいります。
4	町田市未来づくり研究所などは、利益追求の営業団体奉仕の機関である。このような部署は早く廃止すべきである。	町田市未来づくり研究所は、少子高齢化等の社会経済情勢の変化に伴い、市が直面する課題に関する調査及び研究を行い、長期的かつ先見的な政策の提言を行うことにより、市の政策形成に寄与し、もって市が直面する課題の解決に資するため、設置されるものです。